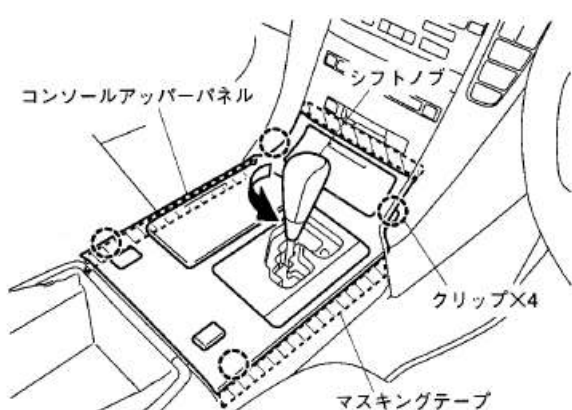


取付け

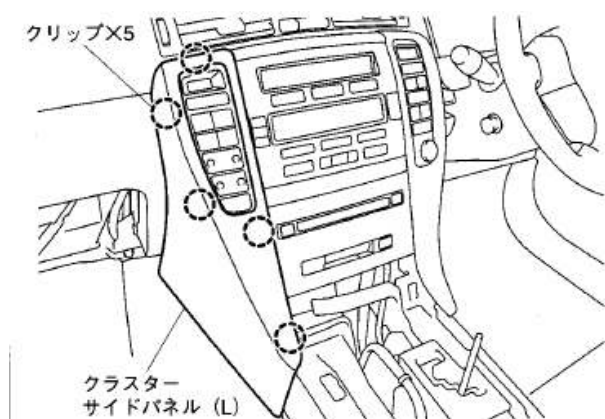
*モニターとデッキは分離しています。 取付けは デッキ背面になります。

- 必要があれば ナビの“メニュー”→“ユーザーカスタマイズ”で、現在のナビ設定を 記憶させておきます。
- イグニッションOFFから 10分程度 経過してから、バッテリーのマイナス端子を外します。
- デッキを外します。

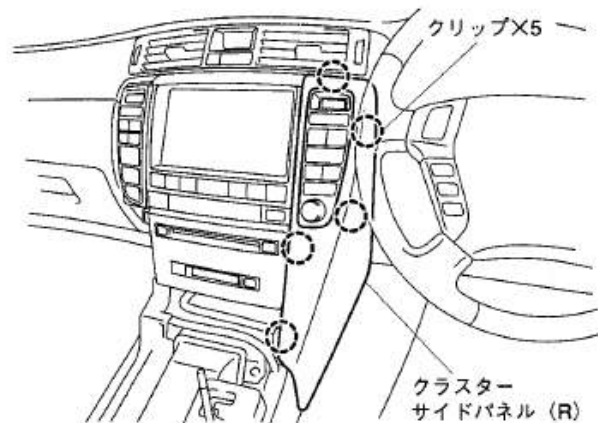
SL3B本体は、ファームウェア更新等で取外しが必要となる場合があります。グローブボックス内やシフト周りの脱着しやすい場所に設置して下さい。



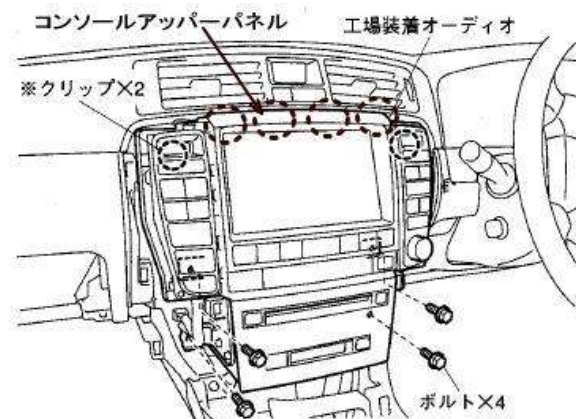
シフトノブ、コンソールアッパーパネルを外します



クラスターサイドパネル (L)を外します。

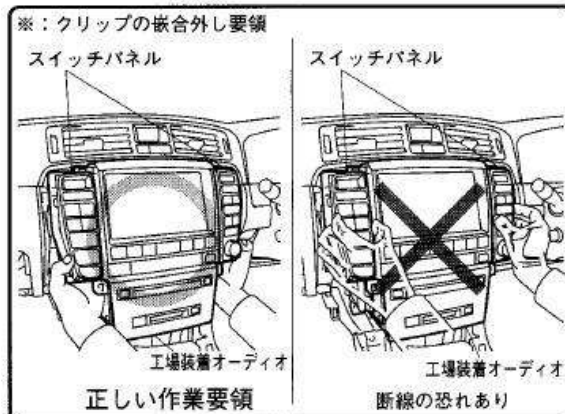


クラスターサイドパネル (R)を外します。



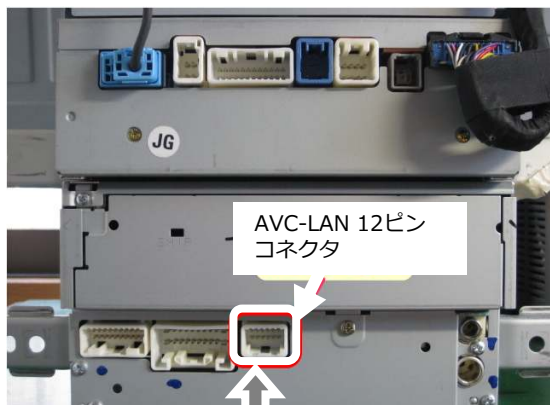
マルチビジョン上部のコンソールアッパーパネルを外します。

ボルト4本を外し、両サイド奥に手を入れて支えながら手前に引き出して クリップの嵌合2ヶ所を外します。



※左右のスイッチパネルは、モニター/デッキと一体になっています。

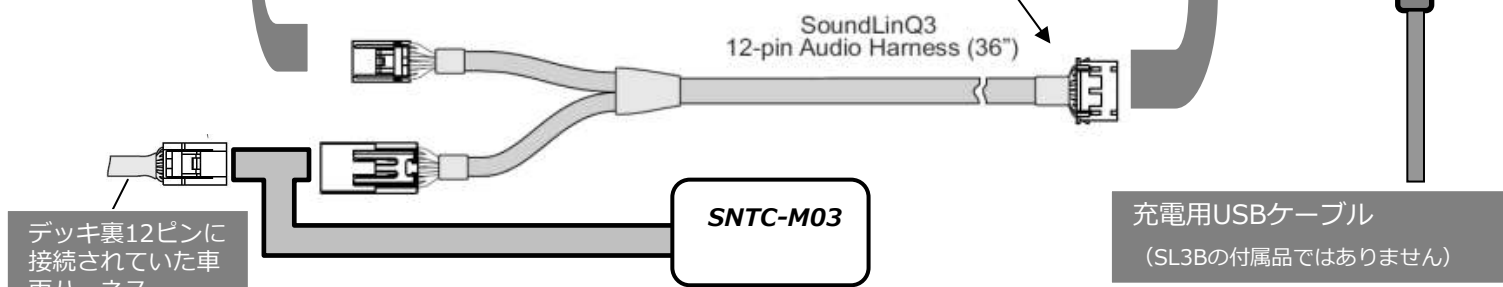
180系前期 デッキ裏



AVC-LAN 12ピンコネクタ

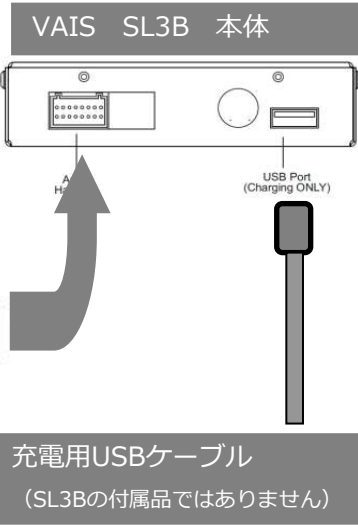
SL3B本体は、ファームウェア更新等で取外しが必要となる場合があります。グローブボックス内やシフト周りの脱着しやすい場所に設置して下さい。

本体接続コネクタ根元の配線は細いです。曲がりに注意して設置ください。



デッキ裏12ピンに接続されていた車両ハーネス

SNTC-M03

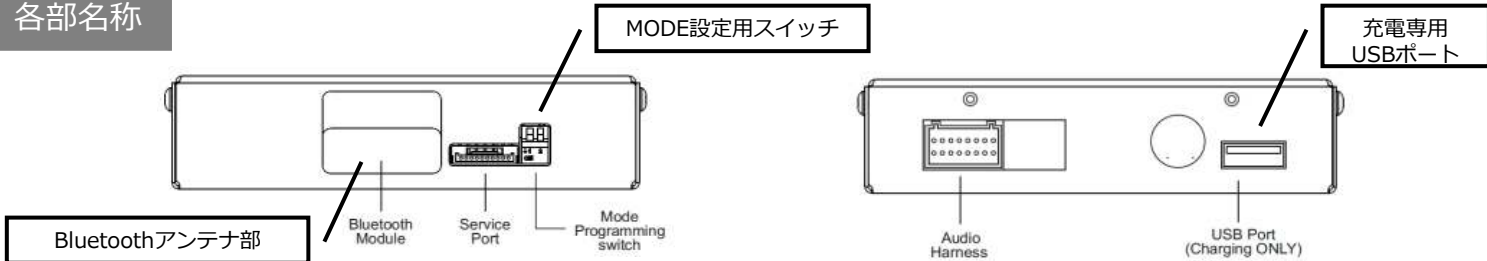


充電用USBケーブル (SL3Bの付属品ではありません)

※TV/ナビコントローラー SNTC-M03 同時装着時 12ピンコネクタは、SL3B Y字ハーネス - 車両ハーネス間に接続

デッキ裏の12ピンコネクタに接続されているハーネスを外し、SL3Bの配線を割り込ませるように接続します。コネクタのロックが確実に掛かる様、まっすぐに接続してください。

各部名称



SL3BとiPod/iPhoneなどのBluetooth機器との間は、金属で電波が遮られないようにします。

※デッキ裏の機器、配線への干渉に注意して、デッキを元通りに取付けてください。

※取付け完了後、パワーウィンドウ、バックガイドモニター、シートメモリー等の設定を確認してください。

モード確認

SL3Bを接続すると、“MD CHANGER”モードが追加されます。

純正デッキのMDまたはDISCボタン、ステアリングスイッチのMODEで“MD CHANGER”モードを選択します。

MD CHGモードに切替わらない場合は、AccオフしSL3Bのハーネスを外して、1分程度置いてから再接続してみてください。

Bluetooth接続方法

車両をIGオンにし、SL3BとBluetooth機器をペアリングします。一度、ペアリングをすれば、その後は自動接続されます。別のBluetooth機器に替える場合は、元の機器とのペアリングを解除し、新しい機器とペアリングします。

iOSデバイスの場合（下図はiPhone5s)のペアリング手順 (iOS8)



“設定”をタップ



“Bluetooth”をタップ



- ① スライドして“Bluetooth”をオン
デバイスにSL3B:***:**が表示されていない場合は、一旦オフにスライドし、再度オンすると再検出します。
- ② “SL3B:***:**”をタップして接続します。

Androidデバイスの場合（下図はGalaxyNote SC-05D)のペアリング手順 (Android4.1.2)



“設定”をタップ



“Bluetooth”をオンし、タップ



“SL3B:***:**”をタップして接続します。



“メディアオーディオ”をタップして、チェックします。

デバイスにSL3B:***:**が表示されていない場合は、スキャンをタップします。

その他の機器や詳細につきましては、お使いになるBluetooth機器のマニュアルをご覧ください。

iOSデバイスの場合 SL3Bマニュアル（英語）の P.10,P.11もご覧ください。

純正デッキのMD (DISC) ボタン、ステアリングスイッチのMODEで“MD CHANGER”モードを選択します。

そのまま再生開始まで待ちます。（約30秒 check BT device 等の表示が出ます）

再生開始しない場合は、タッチパネルのSCANボタンをON→OFFするとBluetoothが再接続されます。

SCANボタンON→OFFしても Bluetoothが再接続しない場合は、SCANボタンを再操作してください。

それでも接続できない場合は、ペアリングが正常か Bluetooth機器側を確認してください。



iOSデバイスのPlayList（最大99個）がDISC、PlayList内の音楽がTRACKに対応します。

※事前にiOSデバイスには、プレイリストをiTunesで作成してください。

空のPlayList（一曲も入っていない）があると、動作が遅くなりますので 削除してください。

iPod内のプレイリスト上位12個が、DISC1~DISC12で 直接タッチパネルから選択できます。

13番目以降のプレイリストを再生するには、デッキの "CH DISC"ボタン または、ステアリングスイッチのTRACK UP/DOWNボタン長押しで 選択可能。

※99個のプレイリストが扱えます。

一つのプレイリストには、999曲まで入れて、選曲できます。

DISCやTRACK名が 再生されている曲と違う場合は、一旦 別のDISC/TRACKに切り替えてから、再生曲に戻します。



■ iOS5.1+のインターネットラジオ/3rdパーティーアプリの使用方法

“MD CHANGER”モード時に、iOSデバイス側で インターネットラジオ /3rdパーティーアプリを起動すると

音声が車両スピーカーより出力されます。（再生開始をiOSデバイス側で操作するアプリもあり）

アーティスト名や曲名が純正マルチに表示されます。（アプリの仕様による）リスト表示は不可。

デッキやステアリングスイッチのTRACK+/-ボタンで選曲もできます。（アプリの仕様による）

通常再生モードに戻るには、マルチ左側の CH DISK+または- を押してください。

※インターネットラジオ/3rdパーティーアプリの使用方法、動作については、サポート外とさせていただきます。

Androidデバイスの場合 SL3Bマニュアル（英語）の P.12もご覧ください。

純正デッキのMD (DISC) ボタン、ステアリングスイッチのMODEで“MD CHANGER”モードを選択します。

そのまま再生開始まで待ちます。（約30秒 check BT device 等の表示が出ます）

再生開始しない場合は、タッチパネルのSCANボタンをON→OFFするとBluetoothが再接続されます。

iOSデバイス時のような タッチパネルによるDISC(PlayList)選択は出来ません。

プレイリストやアルバムなどは、Androidデバイス側で直接選択します。

デッキやステアリングスイッチのTRACK+/-ボタンでの選曲は可能です。

SCANボタンON→OFFしても Bluetoothが再接続しない場合は、SCANボタンを再操作してください。

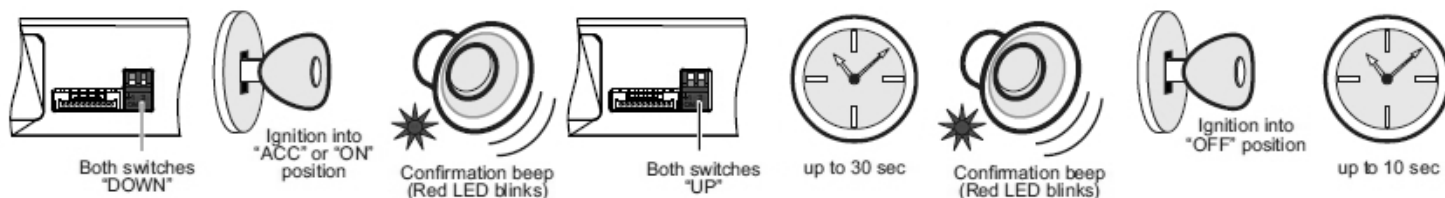
それでも接続できない場合は、ペアリングが正常か Bluetooth機器側を確認してください。

初期設定（参考）

※“初期設定済み”で出荷しています。別の車両に SL3B を載せ替える場合に必要となる作業です。

初期設定するとき以外は、本体のDIPスイッチは操作しないでください。

- 1：SL3B本体のDIPスイッチのSW1,SW2 二つとも下にします。
- 2：車両のエンジンキーで Accオンします。（エンジンを始動する必要はありません）
- 3：車両のスピーカーから ビープ音（ピー ピップピッピッという感じの）がします。その後30秒くらい待ちます。
ビープ音がしない場合は AccオフしSL3B のハーネスを外して、1分程度置いてから再接続し 手順2からやり直してください。
- 4：DIPスイッチを二つとも上にします。（SW1 SW2とも 上の状態）どちらから先に上にしてもいいです。
- 5：車両スピーカーから ビープ音（ピー）がします。30秒くらい待ちます。
- 6：エンジンキーで、Accオフの状態にします。
- 7：エンジンキーで Accオンまたはエンジン始動し、デッキの“MD (DISC)”ボタン または ステアリング SWの“MODE”ボタンを 押して、**MD CHANGER** モードが表示されれば、設定完了です。
本説明書P.4のBluetoothのペアリング操作に進みます。



サポート 等

よくあるご質問につきましては、商品ページや ネットショップのTOPページのリンクをご覧ください。

電話・メールでのサポートをいたします。

休業日はこちらの <http://bluebanana99.shop-pro.jp/> カレンダーをご覧ください。

電話：0568-54-9050 メール：webmaster@bluebanana99.com

正常に動作しない場合、一度 Bluetooth機器の再起動をお試し下さい。

車両にSL3Bを接続したまま、本体のDIPスイッチが操作出来る状態で、お電話ください。

メールでのお問い合わせは

件名：SL3Bサポート依頼

- 1.ご購入年月
- 2.ご購入方法（ネットショップ/ヤフオク・・・）
- 3.SL3Bのシリアル番号（本体のラベル、保証書に貼付のラベルに記載）
- 4.装着車両情報（車名、年式、オーディオ種別（マクレビ/JBL等）
- 5.症状の発生時期、頻度など

を記載してください。

※メールアドレス間違いにより、こちらからの返信が出来ない場合があります。

休業日を除き、24H経過しても返信が無い場合は、アドレスを再度確認してメールを送信していただくか、お電話ください。